

# 千葉開府900年 記念事業について

千葉市 都市アイデンティティ推進課  
令和7年6月21日

## ■ 千葉開府900年とは

**1126年6月1日** 千葉常重(つねしげ)が現在の中央区亥鼻付近に本拠を移す  
→ **千葉市のまちとしての歴史の始まり**

1926(大正15)年 千葉開府800年

1976(昭和51)年 千葉開府850年

※市制施行(1921年)以来、市では千葉開府記念事業を実施

**2026(令和8)年 千葉開府900年**

※官民連携の千葉開府900年記念協議会を設立し、  
千葉開府900年記念事業推進計画を策定



▲千葉開府900年900日前  
カウントダウンセレモニー  
(令和5年12月14日)

## ■ 千葉開府900年記念事業推進計画

- 基本理念

千葉一族からの学びを活かし、未来へ向けたひとづくり、文化づくり

- 計画期間

- ・ 先行期間 令和7(2025)年4月1日～令和8(2026)年3月31日
- ・ 記念期間 令和8(2026)年4月1日～令和9(2027)年3月31日

- ログマーク・キャッチコピーの制作

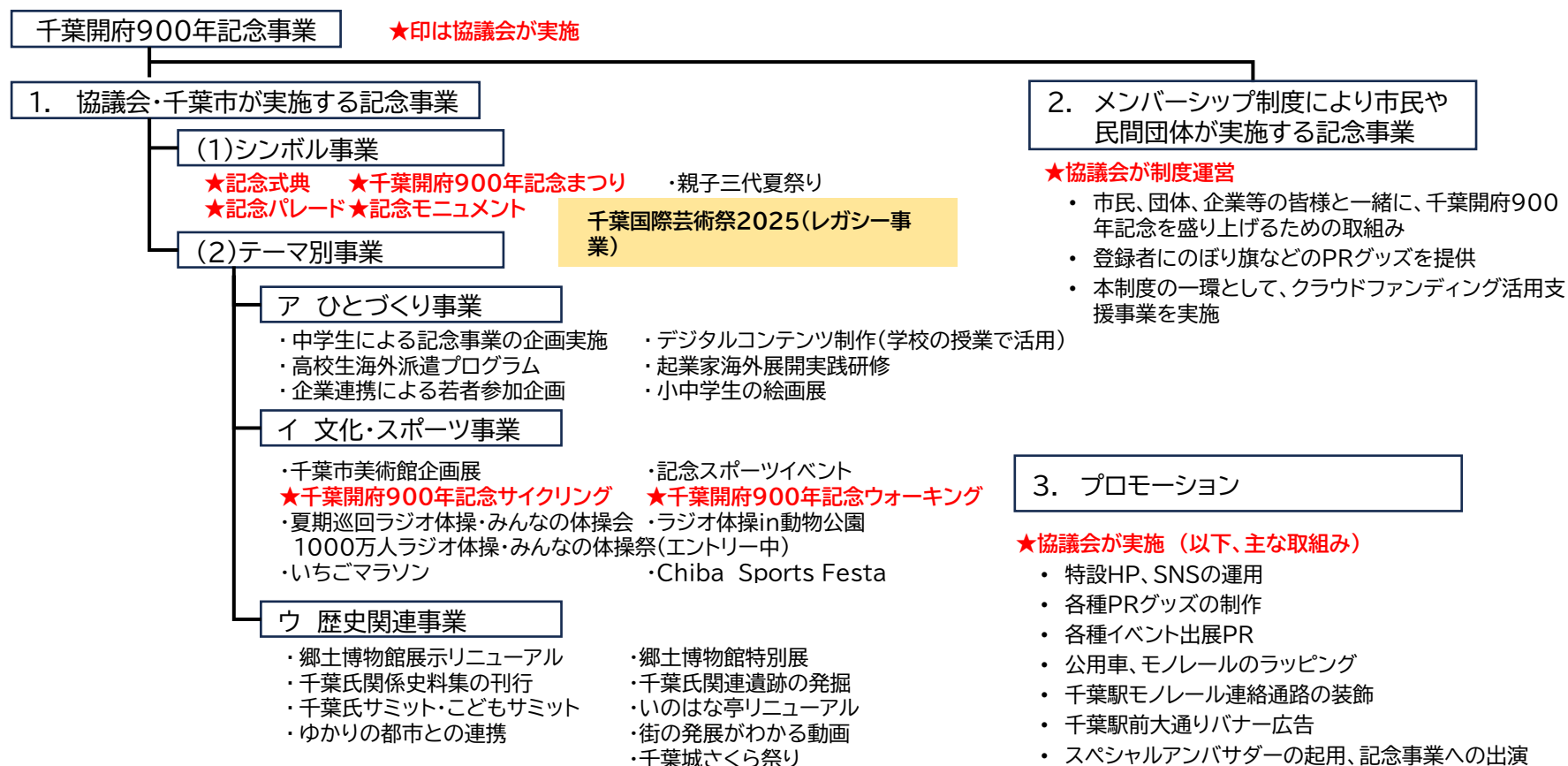
- ・ ログマーク552点、キャッチコピー858点の応募作品から6点に絞り、市民投票により決定
- ・ 小中学生も1人1台のタブレットから投票に参加



千の葉に 時を刻んで 900年

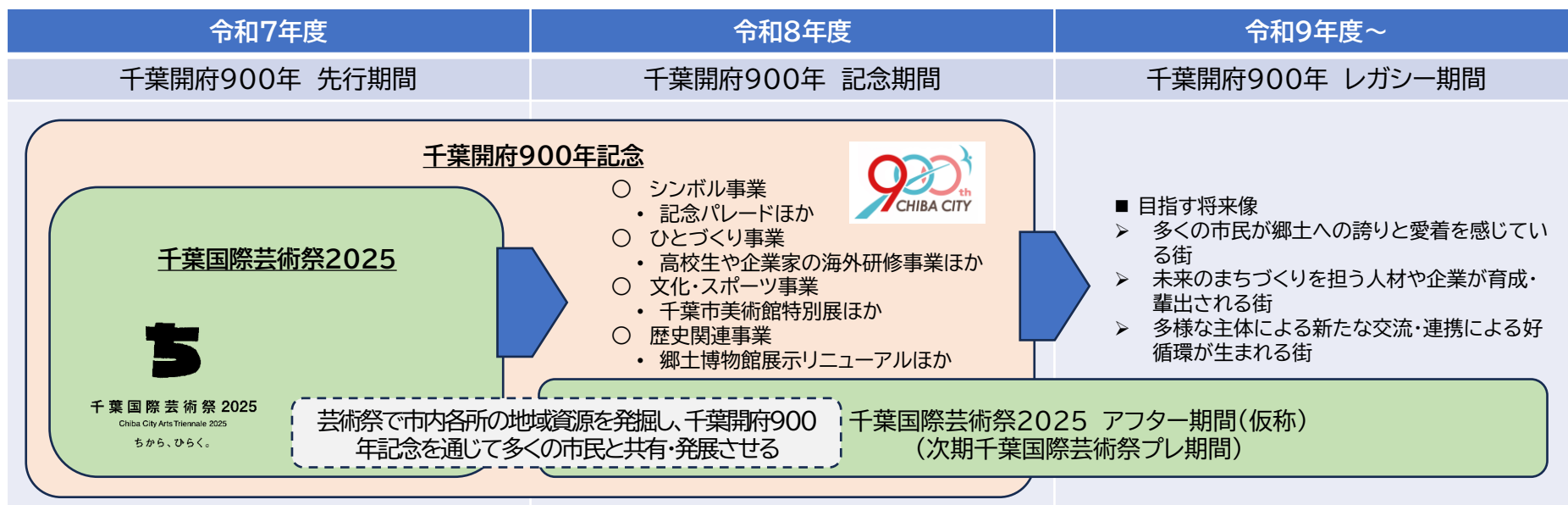
▲キャッチコピー

## ■ 千葉開府900年記念の主な取り組み



## ■ 千葉開府900年と千葉国際芸術祭の関係

- 千葉国際芸術祭2025で、千葉市内の様々な場所でアートプロジェクトを展開し、本市の地域資源の魅力を市民とともに発掘する。
- 千葉開府900年記念の様々な記念事業に多くの市民が参加することにより、千葉国際芸術祭で発掘された地域資源をさらに多くの市民と共有するとともに、未来へ向けて発展させる。
- レガシーとして、多くの市民の心に郷土への誇りと愛着が醸成されるとともに、未来を担う若い世代を中心とした多くの市民がまちづくりに主体的に関わり、多様な市民や企業等による新たな交流・連携(地域のつながり)の好循環が生まれる街を目指す。



芸術祭で市内各所の地域資源を発掘し、千葉開府900年記念を通じて多くの市民と共有・発展させる

千葉国際芸術祭2025 アフター期間(仮称)  
(次期千葉国際芸術祭プレ期間)

## ■ 令和7・8年度 スケジュール

### ○ 令和7年度

		主な記念事業
令和7年度	4月	
	5月	
	6月	・ 千葉開府まつり2025
	7月	・ 7/25 ラジオ体操in千葉公園
	8月	
	9月	・ 千葉国際芸術祭2025 (コア期間:9月下旬～11月下旬)
	10月	
	11月	・ 郷土博物館リニューアルオープン
	12月	
	1月	・ 郷土博物館 プレ特別展「千葉氏と城館(仮称)」
	2月	・ 小中学生の絵画展
	3月	・ 千葉城さくら祭り(900年特別ver.)

### ○ 令和8年度

		主な記念事業
令和8年度	4月	・ いのはな亭リニューアルオープン ・ 若者向け企業連携事業(～令和9年3月)
	5月	
	6月	・ 記念式典 ・ 千葉開府900年記念まつり ・ 小中学校の一斉授業ほか
	7月	・ 郷土博物館特別企画展示「全国に広がった千葉氏(仮称)」
	8月	・ 1000万人ラジオ体操(エントリー中) ・ 千葉氏サミット ・ 親子三代夏祭り(900年特別ver.)
	9月	・ Chiba Sports Festa(～11月)
	10月	・ 歴史を辿るサイクリング ・ 美術館特別企画展 ・ 郷土博物館特別企画展示「千葉氏がつくったまちの変遷(仮称)」
	11月	・ 記念パレード
	12月	
	1月	
	2月	・ 歴史を辿るウォーキング
	3月	・ 記念モニュメント除幕式 ・ 記念誌発行

# ■ 千葉開府900年記念の主な取組み

## 1 シンボル事業

- **(R8.6)記念式典**  
亥鼻公園で開催 ※参列者：協議会員、寄附者等、演者その他関係者
- **(R8.6)記念まつり**  
千葉公園で開催 市民とともにまちの誕生をお祝いする記念イベント ※「YohaS」と連携
- **(R8.11)記念パレード**  
千葉駅前大通り(JR千葉駅～中央公園) 千葉市の過去・現在・未来を感じられる記念パレードとして開催
- **(R9.3)記念モニュメント**  
千葉駅前広場への設置に向け調整中
- **(R7・8)千葉国際芸術祭2025**(レガシー事業) ※コア期間：R7.9～R7.11
  - ・市内アーツフィールドで多様な価値観に触れる機会を創出
  - ・新しいことにチャレンジする多くの市民プレイヤーを生み出す
  - ・トリエンナーレとして3年おきに定期開催



# ■ 千葉開府900年記念の主な取組み

## 2 ひとづくり事業

### ● (R7・8)学校での一斉授業など

- ・小中学生作成による絵画展示
- ・郷土教育(歴史・文化)のためのデジタルコンテンツ作成
- ・千葉開府の日に合わせた一斉授業
- ・生徒会による関連事業の企画・実施
- ・千葉氏ゆかりの地にちなんだ給食特別メニューの提供



### ● (R8)アントレプレナーシップ涵養のための若者の海外派遣

- ・市内在住・在学の高校生を対象とした、世界を意識したビジネスに関心を持ち挑戦する若者の育成

### ● (R8)起業家海外展開実践研修

- ・市内起業家等を対象とした企業成長や海外展開の実現、海外とのネットワーク形成を図るための国内及び海外での研修プログラムを実施

### ● (R7・8)企業連携による若者参加企画

- ・若者が関心を持つ商品・サービスを提供し、または全国的ブランドを持つ企業等と若者が連携し、地域課題や魅力を踏まえた事業を企画・実施



# ■ 千葉開府900年記念の主な取組み

## 3 文化・スポーツ事業

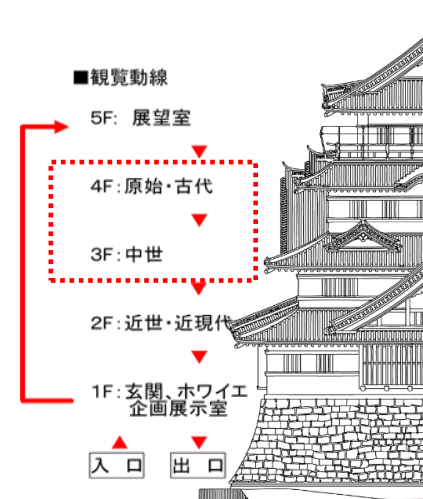
- **(R8)千葉市美術館企画展**
  - ・千葉の歴史や伝承・伝説の世界と現代アートを結び、未来へつなげる特別展を開催
- **(R8)記念サイクリング・ウォーキング**
  - ・千葉開府の歴史にちなみ、千葉氏が本拠地とした地を辿る、約25kmの歴史探訪のサイクリングやウォーキングイベントを開催
- **(R8)記念スポーツイベント**
  - ・海辺などの本市資源の活用し、多くの市民が参加できるスポーツイベントを実施
- **(R7・8)記念ラジオ体操**
  - ・(R7.7.25)夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会 千葉公園 芝庭
  - ・(R8.8)1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭(エントリー中)
- **(R7・8)いちごマラソン**
  - ・若葉区にて実施



# ■ 千葉開府900年記念の主な取組み

## 4 歴史関連事業

- (R7.11)郷土博物館展示リニューアル
  - ・「陸と海・人とモノを結ぶ『千葉』」を展示テーマに、郷土のあゆみ、躍動感ある変遷が分かる博物館へ再生
- (R8.1～)郷土博物館特別展
  - ・全国に広がった千葉氏の活躍や千葉のまちの変遷を追うとともに、千葉氏と関係あるまちとの比較の紹介
- (R7)千葉氏関係史料集
  - ・千葉氏関連の資料調査の成果や関連史料を収録した史料集の刊行
- (R7)千葉氏関連遺跡の発掘
  - ・埋蔵文化財センター実施の発掘調査・報告書の刊行
- (R7)いのはな亭(亥鼻公園集会所)リニューアル
  - ・亥鼻公園内の「いのはな亭」、日本庭園の改修
- (R8)千葉氏サミットの開催
  - ・「千葉氏」という共通の歴史・文化的資源をもつ自治体による相互交流

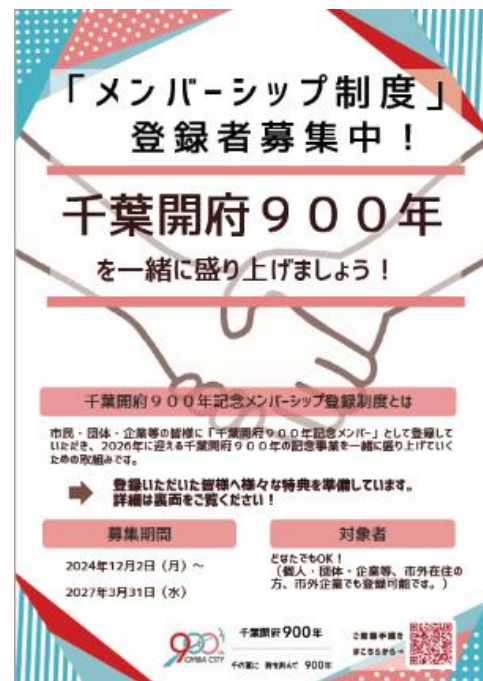


## ■ メンバーシップ登録制度

市民・団体・企業等の皆様に「千葉開府900年記念メンバー」として登録していただき、千葉開府900年記念事業と一緒に盛り上げていただくための取組み

- ・市内市外問わず、登録可能
- ・市民、団体、事業者の登録が可能
- ・メンバーと取組みを特設HPで公開するなどPRを支援
- ・クラウドファンディングの特設HPも用意し、参加する皆様の資金調達を応援

千葉開府900年記念を一緒に  
創り上げていただける皆様  
を募集中！

**「メンバーシップ制度」  
登録者募集中！**

**千葉開府900年**  
を一緒に盛り上げましょう！

千葉開府900年記念メンバーシップ登録制度とは  
市民・団体・企業等の皆様に「千葉開府900年記念メンバー」として登録して  
いただき、2026年に迎える千葉開府900年の記念事業と一緒に盛り上げていく  
ための取組みです。

登録いただいた皆様へ様々な特典を準備しています。  
詳細は裏面をご覧ください！

募集期間	対象者
2024年12月2日（月）～ 2027年3月31日（水）	どなたでもOK！ （個人・団体・企業等、市外在住の 方、市外企業でも登録可能です。）

千葉開府900年  
その日に、街を彩って 900年

ご登録申請は  
こちらから  
※

## ■ 寄附制度

千葉開府900年を迎えるに当たり、皆様と連携し、様々な記念事業を推進するための取組み  
寄附金は**千葉開府900年記念の各種事業**に活用



- ご寄附いただいた金額に応じたステータスをご用意
- ステータス毎に返礼メニューをご提供

### 返礼メニュー

- ・ 「千葉開府900年記念〇〇パートナー」の名称使用
- ・ 公式WEBサイトや各種広報物へ企業名・ロゴ掲載
- ・ 記念モニュメントに企業名・ロゴを刻印
- ・ 記念イベントの会場に企業PRコーナーを提供
- ・ 記念品・記念グッズ プレゼント など